

「板橋区出産・子育て応援事業」の実施について

1 経緯

核家族化が進み、地域のつながりも希薄となる中、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくない。全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が喫緊の課題として、12月2日の第210回臨時国会において令和4年度第二次補正予算が成立し、「出産・子育て応援交付金事業」が創設された。

この事業は、「経済的支援」および「伴走型相談支援」の充実を一体として実施することにより、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなげていくものである。

板橋区では、この交付金を活用して「板橋区出産・子育て応援事業」を実施し、妊産婦家庭の経済的支援及び伴走型相談支援の強化を図るとともに、新たに「バースデーサポート事業」を開始し、子育て支援のさらなる充実を図る。

2 事業の概要

(1) 板橋区出産・子育て応援事業（国補助事業）

① 経済的支援

令和4年4月1日以降に出産された全ての方を対象とし、妊娠届時に「出産応援ギフト」（5万円相当）、出生届出時に「子育て応援ギフト」（5万円相当）を、合わせて10万円相当を支給する。

板橋区では、国が都道府県による広域連携事業を推奨していることから、経済的支援については都が構築する事業スキーム（電子カタログ発行）に参画する。

② 伴走型相談支援

妊娠届時に既存の妊婦面接、出産直後の新生児訪問等の際に面談を行うほか、新たに妊娠8か月の全妊婦にアンケートを実施し、希望者には助産師による訪問による、きめ細かな相談支援を実施する。

これにより、妊娠届時から全ての妊婦・子育て家庭に寄り添い、身近で相談に応じ、関係機関と情報共有しながら、出産、育児等の見通しを立てるための面談や、その後のプッシュ型の情報発信・相談の随時受付等の継続実施を通じ、必要な支援につなげていく。

(2) バースデーサポート事業（都補助事業）

令和5年4月1日以降、1歳を迎える子育て家庭へ子育て情報誌や子育てを応援するメッセージとともに育児パッケージを送付し、アンケートを実施して子育て家庭の状況を把握して適切な子育て相談支援機関につなげる取組を行う。

1歳前後は、歩き始めて行動範囲が広がるとともに自我が芽生えて自己主張が強く

なるなどの急激な変化があり、子どもへの対応に新たな悩みが生じる時期で法定の乳幼児健診の間隔が長くなるため、外部の目が入りづらい時期でもある。このことから経済的支援とともに、相談支援の機会を設ける。

3 事業経費

令和4年度（3月補正）：約7,000千円程度

「出産・子育て応援事業」ギフト発行等委託経費、システム構築等導入経費等

令和5年度当初：約992,000千円程度

(1) 「出産・子育て応援事業」

ギフト経費、ギフト発行等委託経費等

・令和4年度出産：3,800件

・令和5年度出産(4年度妊娠含む)：3,800件、妊娠：4,200件

(2) 「バースデーサポート事業」

育児パッケージ発行等委託経費

対象1歳児：3,800人

(第1子:1万円相当、第2子:2万円相当、第3子以降:3万円相当)

◎ 補助率：国4/6（一部上限あり）・都1/6・※区1/6

※ 都広域連携事業(クーポン発行のスキーム)への参画とバースデーサポート事業の実施により、都が区負担分の全額を継ぎ足し補助。

4 スケジュール（予定）

(1) 出産・子育て応援事業

令和5年2月中旬～ 事業周知（広報いたばし、区公式ホームページ等）

2月下旬～ 対象者に申請書発送を開始

3月下旬～ 対象者に「出産・子育て応援ギフト案内」が順次到着

※ポイント交換サイト用ID・パスワードを記載

4月（調整中）ポイント交換サイトでの申込開始

※ 準備経費等、令和4年度中に必要な経費は、事業間流用で確保し、最終補正で予算計上を行う。

(2) バースデーサポート事業

令和5年度中に開始予定。

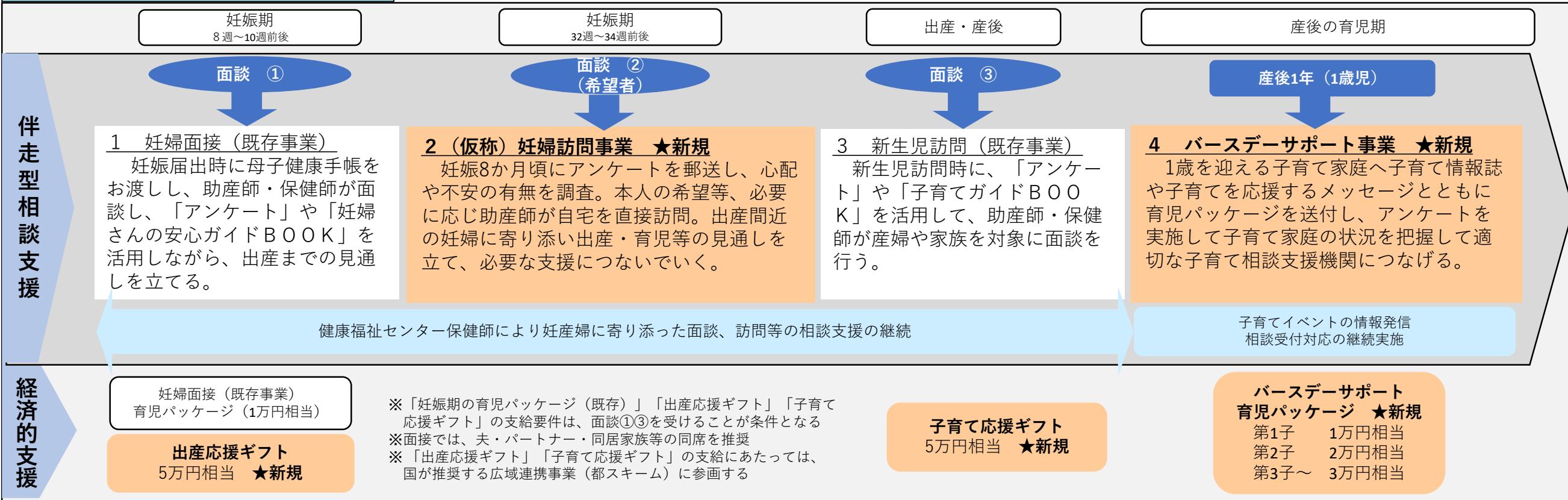
令和5年4月1日以降、1歳を迎えるものを対象。

1 事業目的

【出産・子育て応援事業】※令和4年度第二次補正予算（臨時国会12/2成立）
 ○核家族化が進み、地域のつながりも希薄となる中、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくない。全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が喫緊の課題である。
 ○こうした中、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」を充実し「経済的支援（10万円相当）」を一体実施することにより、必要な支援につなげていく。

【バースデーサポート事業】※東京都補助事業
 ○行政が関わる機会が少ない1歳前後の子どもがいる家庭に対し、子育て支援の情報提供や家庭状況の把握等を行い相談支援の機会を設けるとともに、経済的支援を行う。

2 事業概要



3 事業費

令和4年度（3月補正）：約7,000千円
 「出産・子育て応援事業」ギフト発行等委託経費、システム構築等導入経費等

令和5年度当初：992,000千円

(1) 「出産・子育て応援事業」
 ギフト経費、ギフト発行等委託経費

(2) 「バースデーサポート事業」
 育児パッケージ発行等委託経費

◎ 補助率：国：4/6（一部上限あり）・都：1/6・※区：1/6
 ※ 都広域連携事業(クーポン発行のスキーム)への参画とバースデーサポート事業の実施により、都が区負担分の全額を継ぎ足し補助。

「出産・子育て応援事業」
 令和4年度出産：3,800件
 令和5年度出産(4年度妊娠含む)：3,800件、妊娠：4,200件

「バースデーサポート事業」
 1歳児：3,800人
 (第1子：1万円、第2子：2万円、第3子以降：3万円)

4 スケジュール

【出産・子育て応援事業】
 令和5年2月中旬～ 事業周知（広報いたばし、区公式ホームページ等）
 2月下旬～ 対象者に申請書発送を開始
 3月下旬～ 対象者に「出産・子育て応援ギフト案内」が順次到着
 ※ ポイント交換サイト用ID・パスワードを記載
 4月（調整中）ポイント交換サイトでの申込開始

※ 準備経費等、令和4年度中に必要な経費は、事業間流用で確保し最終補正で予算計上を行う。

【バースデーサポート事業】
 令和5年度中に開始予定。
 ※令和5年4月1日以降、1歳を迎えるものを対象とする。